

3.水質検査結果

尻別川の水質検査結果を表3及び別図2に示す。また、参考資料として生活環境の保全に関する環境基準及び河川環境の類型指定状況を別紙で示す。

表3 尻別川の水質検査結果

【採水日：平成29年5月17日（天候：晴）】

	比羅夫橋 (尻別川下流)	八号川・尻別川 合流点	中野橋 (尻別川上流)	水質の概況
採水時刻	11:15	11:55	13:00	河川の水温は7.6~9.7℃で、僅かに濁りがあるものの、無色、透明、無臭で透視度は50度以上であった。水質の外観には特に異常は見られなかった。
気温(℃)	14.5	16.5	17.5	
水温(℃)	7.6	8.7	9.7	
色相・外観	無色・透明	無色・透明	無色・透明	
臭気	無臭	無臭	無臭	
透視度 (度)	50以上	50以上	50以上	
pH	7.3	7.4	7.4	pHは全箇所7.3~7.4で、河川環境基準AA類型(6.5~8.5)に該当している。
BOD (mg/L)	0.5未満	0.5未満	0.5未満	BODは全箇所0.5未満mg/Lで、河川環境基準AA類型(1mg/L以下)に該当している。
SS (mg/L)	3.5	3.3	2.4	SSは2.4~3.5mg/Lの範囲で河川環境基準AA類型(25mg/L以下)に該当している。
DO (mg/L)	11.9	12.1	11.6	DOは11.6~12.1mg/Lの範囲で河川環境基準AA類型(7.5mg/L以上)に該当している。
大腸菌群数 (MPN/100mL)	130	130	79	大腸菌群数については、全箇所79~130でAA類型(100MPN/100mL以下)に該当している。

4.水質検査結果について

平成29年5月17日の尻別川高砂地点水位は167.80m(8:00)であった。尻別川は僅かに濁りが見られ、融雪水の影響が若干見受けられたが、透視度は50度以上であった。

水温は7.6~9.7℃となっていた。

水質検査結果から、検査箇所における尻別川の水質はpH、BOD、SS、DOがAA類型に該当し、大腸菌群数がA類型に該当する水質で、本検査流域に指定されている河川環境のA類型基準に適合する結果であった。

なお、今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的に水質をモニタリングしていくことが必要と思われる。

3.水質検査結果

表3に尻別川における人の健康の保護に関する環境基準項目の水質検査結果を示す。

表3 尻別川の水質検査結果

【採水日：平成29年5月17日（天候：晴）】

水質検査項目名		箇所名・検査時期	尻別川 比羅夫橋 水質検査結果	環境基準値	環境基準値との 適合状況
1	現地測定項目	採水時刻	11:15	—	—
2		気温 (°C)	14.5	—	—
3		水温 (°C)	7.6	—	—
4		色相・外観	無色・透明	—	—
5		臭気	無臭	—	—
6		透視度 (度)	50以上	—	—
1	人の健康の保護に関する環境基準項目	カドミウム (mg/L)	0.0003 未満	0.003 以下	適合
2		全シアン (mg/L)	不検出(0.1 未満)	検出されないこと	適合
3		鉛 (mg/L)	0.001 未満	0.01 以下	適合
4		六価クロム (mg/L)	0.005 未満	0.05 以下	適合
5		砒素 (mg/L)	0.001 未満	0.01 以下	適合
6		総水銀 (mg/L)	0.00005 未満	0.0005 以下	適合
7		アルキル水銀 (mg/L)	不検出(0.0005 未満)	検出されないこと	適合
8		PCB (mg/L)	不検出(0.0005 未満)	検出されないこと	適合
9		ジクロロメタン (mg/L)	0.001 未満	0.02 以下	適合
10		四塩化炭素 (mg/L)	0.0002 未満	0.002 以下	適合
11		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0002 未満	0.004 以下	適合
12		1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.001 未満	0.1 以下	適合
13		シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.001 未満	0.04 以下	適合
14		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001 未満	1 以下	適合
15		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0002 未満	0.006 以下	適合
16		トリクロロエチレン (mg/L)	0.001 未満	0.01 以下	適合
17		テトラクロロエチレン (mg/L)	0.001 未満	0.01 以下	適合
18		1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002 未満	0.002 以下	適合
19		チウラム (mg/L)	0.0006 未満	0.006 以下	適合
20		シマジン (mg/L)	0.0003 未満	0.003 以下	適合
21		チオベンカルブ (mg/L)	0.002 未満	0.02 以下	適合
22		ベンゼン (mg/L)	0.001 未満	0.01 以下	適合
23		セレン (mg/L)	0.001 未満	0.01 以下	適合
24		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.29	10 以下	適合
25		ふっ素 (mg/L)	0.05 未満	0.8 以下	適合
26		ほう素 (mg/L)	0.02 未満	1 以下	適合
27		1,4-ジオキサン (mg/L)	0.005 未満	0.05 以下	適合

【検査結果について】

上記の検査結果から、比羅夫橋における尻別川水質は、「水質汚濁に係る環境基準について」(昭和46年環境庁告示第59号)で示される「人の健康の保護に関する環境基準」に適合する水質となっています。

なお、今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的に水質をモニタリングしていくことが必要と思われる。

4.水質検査結果について

平成 29 年 5 月 17 日の尻別川高砂地点水位は 167.80m (8:00) であった。尻別川は融雪水の影響により僅かに濁りが見られたが、透視度は 50 度以上であった。

また、水温は 7.6℃となっていた。

水質検査結果から、検査箇所における尻別川の水質は、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が環境基準値 10mg/L 以下に対して 0.29mg/L となっていたが環境基準を満足しており、その他の水質検査項目では定量下限値未満となっていた。

なお、今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的に水質をモニタリングしていくことが必要と思われる。